ロケーティングワイヤー FRT-174



ISO 9001認証取得

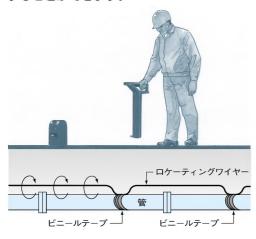


ロケーティングワイヤー FRT-174

安全と安心を生むロケーティングワイヤーの布設



ロケーティングワイヤーを、ビニールパイプ・ポリエチレンパイプ等の非導電管や耐震型継手などで、絶縁されている鉄管などの施工時に平行布設しておくことにより、探知作業を容易にし、安全に工事、管理が行なえます。また材質、耐久性に優れており、仮に芯線が断線した場合でも被覆導体の「導電性カーボンゴム」により、探知能力が損なわれません。探知作業に弊社鉄管・ケーブル探知器(PL-960)を使用すれば位置・方向・深さを簡単に探知することができます。



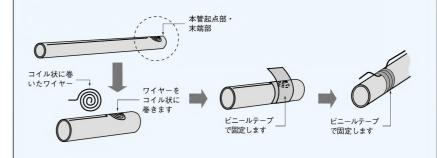
仕 様

寸 法	<i>ϕ</i> 4.4mm×100m(6巻)
重き	3.6kg(100m)
材質	導体部=すずメッキ軟銅線 被覆部=導電性カーボンゴム

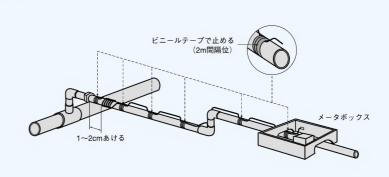
※本製品は1ケース6巻入りで販売いたします。

ロケーティングワイヤーの基本施工法

本管上の起点部に先端部の処理をしたワイヤーを5~6回程度コイル状に巻いてビニールテープで固定します。固定後、ワイヤーを本管上に若干の緩みを持たせながら配線し、適当な間隔 (2m位) をビニールテープで固定します。

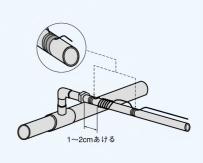


ロケーティングワイヤーをパイプに少々緩みを持たせて配線します。 このとき、緩みを持たせすぎないように適当な間隔 (2m位) をビニールテープで固定してく ださい。



分岐部分はワイヤーの先端処理後、分水栓金 具より1cm~2cm離してワイヤーをパイプに 5~6回巻きつけ、ビニールテープで固定して ください。

(分水栓の位置が探知しやすくなります。)



▲ 本器をご使用になる前に必ず取扱説明書をお読みください。

●一部仕様につき、予告なく変更する場合があります。

ISO 9001認証取得



管路システムのサポートメーカー

フジテコム株式会社

本 社 〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町一番地3の1 TEL(03)3862-3196/FAX(03)3866-1979 ホームページ http://www.fujitecom.co.jp/

札 幌 TEL(011)864-9511/FAX(011)864-9507 仙 台 TEL(022)222-2011/FAX(022)261-2497 東 京 TEL(033)3865-2960/FAX(03)3885-2964 信 越 TEL(026)232-3521/FAX(026)232-2197 名古屋 TEL(052)833-4891/FAX(052)833-4894 テレホン技術サービス TEL(048)479-0583 大阪 TEL(06)6362-6755/FAX(06)6362-6759 広島 TEL(082)261-0939/FAX(082)261-0948 九州 TEL(092)474-3225/FAX(092)474-3894 計装システム課 TEL(048)482-8777/FAX(048)477-4724 技術開発・ レニングセジャ | **営業品目|| 監視システム**(監視システム機器)/ **管路機能診断**(流量測定機器・水圧測定機器・漏水調査機器)/ **管路管理**(管路施設情報化機器・管路調査機器・埋設物探査機器)/ **工事作業**(工事用機器・ガス検知機器)/ **水質測定**(水質測定機器)/ 発見機器

	代理店				
l					